

研究所 ハイパープレゼンス社会研究プロジェクトの設置について

組織区分	プロジェクト
組織名	ハイパープレゼンス社会研究プロジェクト
責任者	メディア学部 山崎 晶子 教授
プロジェクト資金	科研費 基盤研究 A
設置期間	2025 年 4 月 1 日～ 2030 年 3 月 31 日 (5 か年)
設置場所	研究棟 C 5 1 6
設置当初のメンバー	山崎晶子 (メディア学部)、陳海茵 (メディア学部)、陳怡禎 (客員研究員) ほか学外研究分担者
研究テーマ	人間とロボットと AI の協調と共生のための社会学的ロボット学の創成と国際的展開
研究概要	現在、人間と相互行為を行う AI やロボットの問題が世界的な関心を集めている。また人間と自然な対話を行う Chat-GPT に代表されるような対話型 AI、人間と身体的な相互行為を行う社会的ロボットの研究が盛んになっている。このような AI やロボットを通じて多様なプレゼンスが生まれるハイパープレゼンス社会をいかに解明するかという問題は世界中の研究者が取り組んではいるものの、研究方法論は未だに確立されていない。本プロジェクトでは、生まれつつあるハイパープレゼンス社会を研究し方法論を確立する。
研究目標	1)人間と協調するロボットや AI の開発を文理融合的な方法で行う。 2)テクノロジーや AI による人間の感覚や身体運動の拡張の研究を文理融合的な方法で行う。 3)それぞれの言語や文化に適合した人間と協調するロボットや AI の開発の国際共同研究を行う。 4)人間とロボットと AI の協調をテーマとする国際シンポジウムを開催し、研究方法論の確立と国際展開を目指す。